

大 学 名	神戸市立工業高等専門学校	担 当 教 員 氏 名	山本 舜 講師
開 講 期 間	前期 (4/7～8/8)	開 講 曜 日 ・ 時 間	金曜 4 限 (14:50～16:20)
履 修 条 件		募 集 人 員	5 名程度
教 室	専攻科棟 2 階大講義室		Tel:078-795-3322 Email:office-g@kobe-kosen.ac.jp (学生課)
授 業 形 態	対面		
授 業 方 法	講義		
学 習 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・現代が抱える諸問題や現代を生きる上で重要な論点の所在を理解し、その歴史的・思想的由来から問題を考え、矛盾なく意見を展開することができる。 ・哲学的な思考法に慣れて自己に対する考えを深め、批判的に思考することができる。 		
授 業 概 要	本講義では、現代が抱えるさまざまな問題や現代を生きる上で重要な事柄を、歴史・環境の観点から考察したり、広く思想・文化の内容を検討したりする中で、哲学的に考究していく。その際、必要に応じて特定の哲学者や思想家を参照する。		
授業時間学習以外の学習 (準備学習含む)			
授 業 計 画	1	ガイダンス	
	2	形成：勉強とは何か？ (1)	
	3	形成：勉強とは何か？ (2)	
	4	形成：勉強とは何か？ (3)	
	5	認識：知るとはどういうことか？ (1)	
	6	認識：知るとはどういうことか？ (2)	
	7	認識：知るとはどういうことか？ (3)	
	8	前半の総括	
	9	経験と自覚 (1)	
	10	経験と自覚 (2)	
	11	経験と自覚 (3)	
	12	経験と自覚 (4)	
	13	自己形成と教養 (1)	
	14	自己形成と教養 (2)	
	15	全体の総括	
評 価 方 法	成績は、レポート 50%、授業内課題 50%として評価する。100 点満点で 60 点以上を合格とする。なお、成績に関するものについて、盗用・剽窃などいわゆる「コピー」を利用したと判断されるものを提出した場合は、内容如何にかかわらず、総合成績を 59 点以下で算出する。		
教 科 書	基本はノート講義となる。		
参 考 図 書	授業中に紹介する。また、適宜プリントや参考資料を配布する。		
特 記 事 項	適宜、個人でのワークやグループでの意見交換を実施するため、積極的に参加すること。また、受講者の内容理解や進捗に応じて、スケジュールや内容を多少変更する可能性がある。		